

可児市いじめ防止基本方針3つの指標について

① 児童生徒の学校生活における満足度(「学級満足度尺度結果のまとめ」による)

【平成30年度】

調査児童生徒数		学級生活満足群	非承認群	侵害行為認知群	学級生活不満足群
小学校	5,318人	3,080人	942人	467人	829人
		57.9%	17.7%	8.8%	15.6%
中学校	2,626人	1,735人	238人	277人	376人
		66.1%	9.1%	10.6%	14.3%

【平成29年度】

調査児童生徒数		学級生活満足群	非承認群	侵害行為認知群	学級生活不満足群
小学校	5,349人	3,251人	827人	488人	783人
		60.8%	15.5%	9.1%	14.6%
中学校	2,680人	1,741人	251人	259人	429人
		65.0%	9.4%	9.7%	16.0%

【平成28年度】

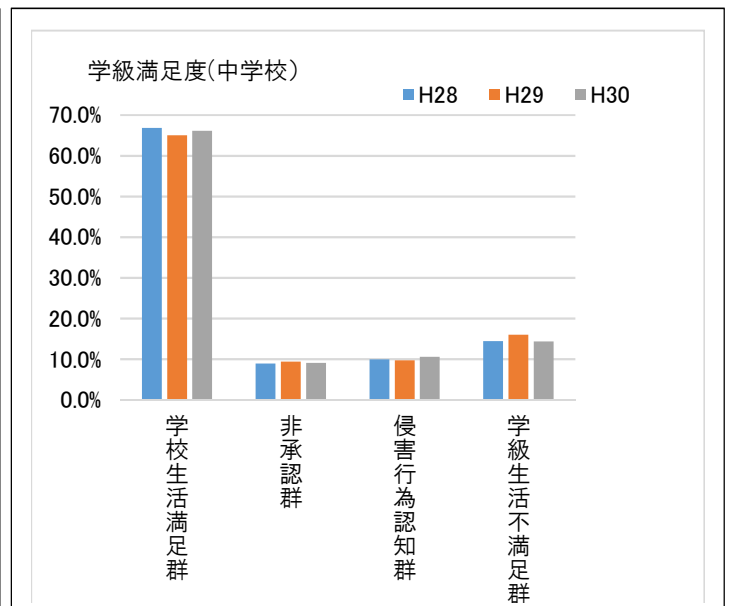
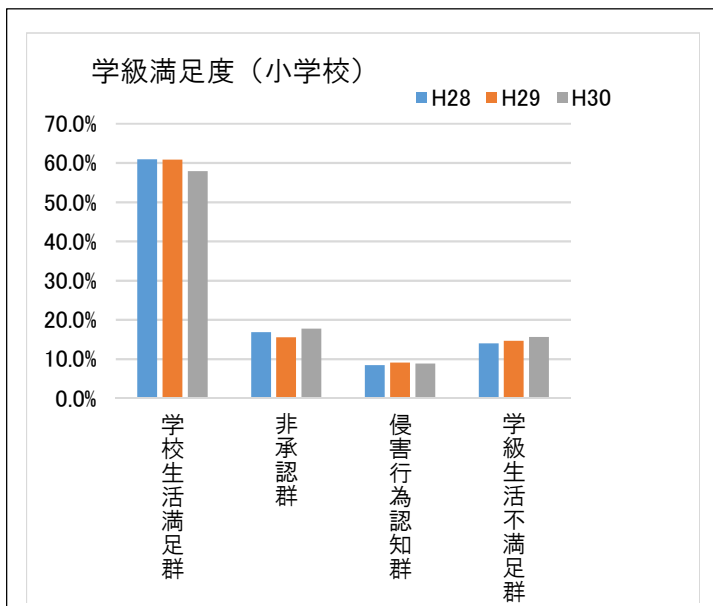
調査児童生徒数		学級生活満足群	非承認群	侵害行為認知群	学級生活不満足群
小学校	5,340人	3,250人	895人	450人	745人
		60.9%	16.8%	8.4%	14.0%
中学校	2,653人	1,773人	237人	262人	381人
		66.8%	8.9%	9.9%	14.4%

※学級生活満足群：学級内に居場所があり、いじめや悪ふざけを受けている可能性が低い。

非承認群：いじめや悪ふざけを受けている可能性は低いが、認められることが少なく居場所が無い可能性が高い。

侵害行為認知群：学級内に居場所はあるが、いじめや悪ふざけを受けているか、級友間にトラブルがある可能性が高い。

学級生活不満足群：いじめや悪ふざけを受けている可能性が高く、学級の中に居場所を見出せない可能性が高い。



② いじめの経験比率(いじめを受けた、いじめた、いじめを見た児童生徒の比率)

【平成30年度】

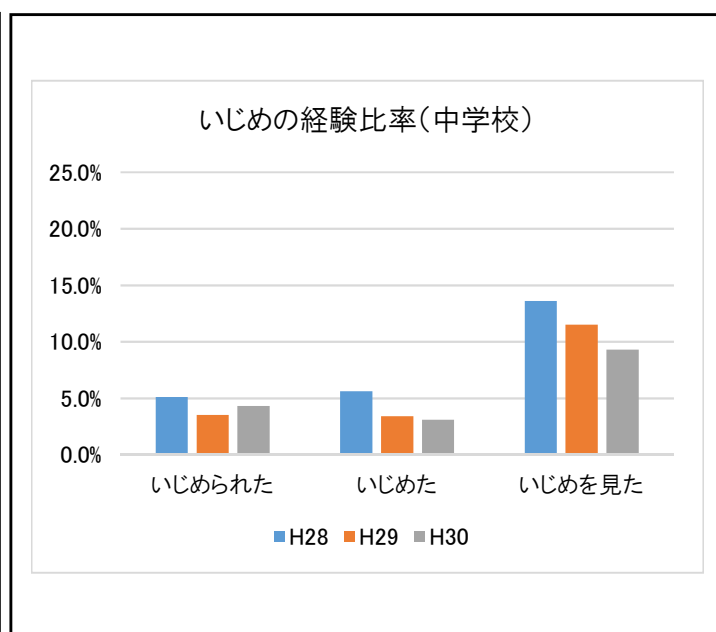
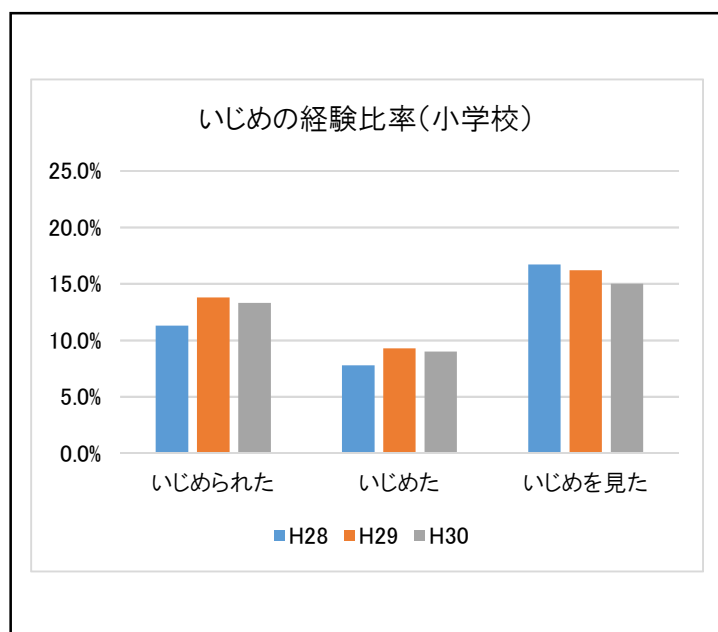
調査児童生徒数		いじめられた		いじめた		いじめを見た	
小学校	5,094人	679人	13.3%	454人	9.0%	763人	15.0%
中学校	2,654人	113人	4.3%	83人	3.1%	247人	9.3%
合計	7,748人	792人	10.2%	537人	6.9%	1,010人	13.0%

【平成29年度】

調査児童生徒数		いじめられた		いじめた		いじめを見た	
小学校	5,415人	745人	13.8%	504人	9.3%	875人	16.2%
中学校	2,395人	84人	3.5%	82人	3.4%	276人	11.5%
合計	7,810人	829人	10.6%	586人	7.5%	1,151人	14.7%

【平成28年度】

調査児童生徒数		いじめられた		いじめた		いじめを見た	
小学校	5,412人	614人	11.3%	423人	7.8%	903人	16.7%
中学校	2,491人	128人	5.1%	139人	5.6%	340人	13.6%
合計	7,903人	742人	9.4%	562人	7.1%	1,243人	15.7%



③ 学校のいじめ認知件数と、それに対する解消したと捉えた件数の比率(解消率)

【平成30年度】

	児童生徒数	認知件数	認知率 (1,000人あたり)	解消数 (一定の解消を得たが継続支援中)	解消率 (一定の解消率)
小学校	5,516人	105件	19.0件	53件	50.5%
中学校	2,752人	36件	13.1件	12件	33.3%
合計	8,268人	141件	17.1件	65件	46.1%

【平成29年度】

	児童生徒数	認知件数	認知率 (1,000人あたり)	解消数 (一定の解消を得たが継続支援中)	解消率 (一定の解消率)
小学校	5,479人	93件	17.0件	79件	84.9%
中学校	2,776人	29件	10.4件	27件	93.1%
合計	8,255人	122件	14.8件	106件	86.9%

【平成28年度】

	児童生徒数	認知件数	認知率 (1,000人あたり)	解消数	解消率
小学校	5,453人	110件	20.2件	95件	86.4%
中学校	2,765人	18件	6.5件	17件	94.4%
合計	8,218人	128件	15.6件	112件	87.5%

